



# 週報

# VOL XVI

佐 沼 口 ー タ リ ー ク ラ ブ

## LET SERVICE LIGHT THE WAY

奉仕の灯で 道を照らそう

例会場 七十七銀行佐沼支店ホール TEL(2)-2577  
例会日 毎週木曜日 1230~1330  
事務所 振興相互銀行佐沼支店 TEL(2)-2547

会長 千葉重雄  
幹事 大河内 清  
週報 白石謙造 村上武彦 小林忠秋  
阿部正美 秀 義弥

第772回例会

1980. 1. 31 No.25

◎ 本日の出席率 35名中欠席3名 出席率91.42%  
欠席 千葉(重)会員、秀会員、布施(孝雄)会員

◎ ニコニコボックス

○ 訪台し無事姉妹クラブ(西門)との調印式を終え帰国しました。遥かに台湾西門クラブ会員各位の御厚情に対し感謝をこめて……。訪台団の皆様本当に御苦労様でした。今後共皆様の御活躍を期待いたします。  
伊藤博会員、千葉春男会員、大河内会員、鈴木彦太会員、小竹会員、壹岐会員、遊佐徳郎会員、佐藤幹哉会員、佐藤利助会員、氏家良人会員、及川健太郎会員、布施孝之会員、阿部正美会員、二階堂茂会員

○ 壹岐会員

親睦委員長として特に対外対内共、親睦が絶大に深まったことに対するよろこびをこめて。

○ 西原会員

1月11日次女弘子さんが21才の誕生日を迎えられました。これからもおすこやかに。

◎ 会長要件 (伊藤副会長)

○ 会長が出席しまして此のたびの訪台につき皆様に御報告致す予定でしたが、カゼのため欠席されましたのでかわって私から御報告いたします。

先ずこのたびの西門クラブとの調印式出発に対しまして私たち千葉会長他14名に遊佐(新)会員、斉藤会員、秀会員の各氏より壮行の言葉をいただき、無事調印をいたし元気に帰省することが出来ましたことを御報告いたします。いろいろ皆様方から御協力を得ましてありがとうございます。詳しいことにつきましては、布施国際委員長さんの方から報告があると思いますが、簡単に御報告いたしますと、当日の例会においては1名の新入会員がありました。続いて李会長さんのあいさつ、千葉会長さんのあいさつがあり調印に入りました。会長さん、幹事さん、国際奉仕委員長さんから記名捺印をして無事

調印を終了いたしました。夜に入り西門クラブ主催のパーティーを開いて下さいましたので、私たちもそれに答えるべく翌日の夜、佐沼RC主催のパーティーを開きました。

2日目に入ったので言葉は通じなくても意気投合し、本当に終生わすれることが出来ない思い出になりました。皆様の御協力ありがとうございました。

◎ 幹事報告

○ 次期会長、幹事、会員名簿等をガバナー事務所に提出してありますが、来年度の役員の方々よろしくお願いたします。さっそくですが次期会長、幹事の研修会が2月10日9時より仙台のブラザー軒で行なわれますので、次期予定者の伊藤会員さん、小林会員さんよろしくお願いたします。

○ 例会変更について 塩釜クラブより通知が来ております。RI創立75周年記念4クラブ合同例会(塩釜、塩釜東、多賀城、松島)とし、2月22日の例会をRI創立記念日の2月23日(土)に変更致します。

◎ 台湾訪問を終えて

台北西門RC姉妹クラブ締結報告

国際奉仕委員長 布施孝之

昨夜(30日)、千葉会長はじめ訪台団15名、無事使命を果たし、全員元気に帰国いたしました。西門RCとの姉妹クラブ締結行事は予期した以上の素晴らしい成果があったことをまず申し上げておきます。

26日午後、歓呼の聲に送られて佐沼を出発。当夜は羽田に一泊。27日昼前に中華航空で台湾に飛びました。桃園空港には西門の李会長さんをはじめ多数の会員が出迎えてくれ、歓迎のしるしにわれわれ全員の胸にバラの生花を挿して下さいました。夕方、宿舎の美麗華ホテルで陳国際奉仕委員長さんと大河内幹事、私の3人で打合せをいたしました。

28日夜、中原大飯店で西門RC招待の歓迎パーティーが催され全員出席いたしました。西門RCの全員が一列に並び、ひとりずつ名刺の交換をしながら暖かく迎えてくれました。4つのテーブルに両クラブ全員が交互に座り、紹興酒やビールで乾杯し、パーティーが始まりました。初対面とは思えないほど終始和やかに話が弾み、飲むほどに酔うほどに何とも言えない親近感が会場一杯にあふれました。

佐沼RC全員で「大漁唄い込み」を合唱したり、陳さんの「島の娘」など双方から余興が披露されました。西門のある会員が「今まで3つの日本のRCと姉妹クラブを結んだけれども、これほど打ちとけて懇親を深めたのは今回が初めてだ」と述べていましたが、これを側で耳にした李会長が「他の姉妹クラブに悪いからあまり口にしないで」とたしなめる場面もありました。このあと、李会長に2次会に招かれましたが、千葉会長らが遠慮しましたので若手メンバーだけがそのご好意に甘えさせていただきました。この夜のパーティーが、あくる日の調印式をスムーズに運ぶ大きな要因になったわけでありす。

29日正午に例会場の世紀大飯店に参りましたが、12時半まで各々、ウイスキーやブランデー、ジュースなどを飲みながら懇談いたしました。食事は豪華な西洋式のバイキング料理でした。SMボックスには佐沼RCとして日本円で50,000円、個人として台湾円200円ずつ入れさせていただきます。

締結式は、中国国歌と日本国歌斉唱後、李会長があいさつを述べられました。「千葉会長はじめ佐沼RC会員の皆さん、台北にお越し下さり心から歓迎の意を表します。国は違いますがロータリーの考え方は同じであります。その考えを一步進めまして、姉妹クラブを締結することは誠にご同慶に堪えません。台北西門は、台北の西に位し区域内の住民は20万、台北180万人の9分の1の人口を有し、歴史的な古い物と流行的な新しい物とが一緒になった街で、その中心に西門クラブがあります。会員は39名、平均年齢は44歳の若いクラブであります。そのため日本語に弱い会員が少なからずおります。未長く佐沼RCのご厚誼をお願いし、この慶びを共に分かち合いたいと思います。」

続いて我が千葉会長が、「この機会を得たことは大きなよるこびであり感激であります。この姉妹クラブ締結が単なる形式行事に終ることなく、将来に向かって大きな業績を作っていくよう努力します。」とあいさつ。

締結調印書は日本文、中国文各2通に、それぞれの会長、幹事、国際奉仕委員長が署名捺印し、1通ずつ交換しました。

このあと、お互いのクラブから記念品の贈呈があり李会長から千葉会長に高価な2対の彫刻が贈られ、会員にはおめでたい恵比須さまの木彫が一つずつ贈られました。

無事、調印式が終了し、その夜、今度は佐沼RCが西門RC会員をお招きし、ホテルのレストランで御礼のパーティーを開きました。西門RCからは20余名の会員が出席し、この夜も前夜とおとらず、より一層打ちとけて友情を深めました。壹岐会員のリードでムードは高潮し、二階堂会員の首頭で「さんさしぐれ」を合唱したり、氏家会員の「365歩のマーチ」、伊藤副会長の絵ハガキによる白鳥のPRなど盛り沢山でした。西門RCの会員からもいくつも歌がとび出しました。9時、お互いが末長い友情を誓い合いながらロータリーソングを合唱し、再会を約束して散会しました。

佐沼RC会員の一人ひとりの胸は、大きな感激と感動とでいっぱいでした。私は司会の中でも言いましたが「ロータリーは素晴らしい」「ロータリアンの心は一つなんだなあ」とつくづく思いました。

30日の帰り際には、わざわざホテルまで李会長、張副会長、蔡幹事、陳国際委員長、郭親睦委員長の皆さんが見送りにいらっしゃいました。4月中旬に会員有志が訪日されるとのことです。心から歓迎申し上げたいと思います。

私は今、この4日間の興奮と感激の余韻をしみじみと味わっております。今回の台北西門RCとの姉妹クラブ締結プログラムにご協力下さった会員の皆さんに深く御礼申し上げるとともに、このプログラムが永遠に続くことを祈って報告を終わります。

#### ◎ 壹岐親睦委員長

さきほどから伊藤副会長さん、布施国際奉仕委員長さんから詳しく報告がありましたので、私なりに感じたことを二つほど申しのべます。西門クラブの皆さんは大変若々しく、また、きびきびした紳士の集団であることを感じました。しかも全会員が心から私たちを歓迎して下さるその誠意がヒシヒシと伝わって来るのを感じました。これがインターナショナルのロータリアンのつながりであると私は感激いたしました。

親睦の面から云いますと身体全体で示された感じでロータリアンとしての神髄を勉強させていただきました。たまたま私の会社の関係で10数年来のおつきあいをしている張さんがメークアップに来ていらっしゃいました。古いロータリアンとしていろいろお話を聞きますと、張さんは台北の西ロータリークラブのメンバーだそうで、西門クラブは西ロータリークラブがスポンサーだそうで、よく西門クラブの事を知っておられ西門クラブが出来た時には指導に当たっていたそうです。張さんにいろいろ話を聞きますと「壹岐さんあなたのクラブはほんとうに良いクラブと姉妹クラブになりましたね」といわれました。

布施国際委員長さんのお働きでいいクラブと姉妹クラブになれてわれわれもほんとうに恵まれていると感じました。それから、例会の雰囲気私達のクラブと比較して見ますと非常に歌が多く専門のソングリーダーがおられて、歌のたびに指導をしていました。テーブルの上には歌の本が置いてあり、英語でいろんな歌を歌っていました。西門クラブの方々には日本語が非常に上手で言葉の不自由さは全く感じませんでした。最後にわれわれの仲間が、親睦を深め遠い旅をし連帯感を強めました。これも一つの大きな収穫だったと思います。これからも今回のようなことがあると思いますので多くの方々に参加されるようお願いしまして御報告を終わります。